

新人柔道大会要項

- 1 大会名 第40回 筑前地区中学校新人柔道大会 第30回 筑前地区中学校新人女子柔道大会
- 2 期 日 令和5年11月4日(土) 受付開始 8:10(役員集合 8:00) 審判会議 8:40
開始式 9:00 競技開始 9:10(開会式は実施しない)
- 3 会 場 福岡武道館 (〒810-0052 福岡市中央区大濠1丁目1番1号 TEL 092-7714-1900)
- 4 参加制限 各区から選出されたチームとする。
(1)男子は監督(教員・部活動指導員・チームスタッフ)1名、コーチ1名、選手7名以内とする。
女子は監督(教員・部活動指導員・チームスタッフ)1名、コーチ1名、選手4名以内とする。
監督・コーチは各チームよりそれぞれ1名とする。
(2)男女とも団体戦のみとする。女子団体戦はオープン参加とする。(16チームを超えないこととする。)
(3)監督・コーチの服装は審判員に準じる。
- 5 競技方法 (1)中学校における引率・監督は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては出場校の教育職員(部活動指導員を含む)とする。但し、教育職員(部活動指導員を含む)以外のコーチは校長が認め、筑前地区中体連に登録し承認を受けたものとする。
(2)男子団体戦は、参加16チームを4チームずつ4組に分け、各組でリーグ戦を行い、各組の上位2チーム(8校)によって決勝トーナメントを行なう。
(3)女子団体戦は、オープン参加とする。出場チームに変動があるため、各地区の順位を考慮して専門部において組み合わせを行なう。
(4)チーム間の勝敗は次のとおりとする。
①勝者数の多いチームを勝ちとする。
②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者の多いチームを勝ちとする。
③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
(5)リーグ戦の順位は次のとおりとする。
①3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分け1敗、1分2敗、3敗の順とする。
②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多いチームを上位とする。
③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多いチームを勝ちとする。
④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多いチームを勝ちとする。
⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。
⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ないチームを上位とする。
⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ないチームを上位とする。
⑩⑨で同等の場合は、代表戦(1名)による順位決定戦を行なう。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。
- 6 競技規則 (1)国際柔道連盟審判規定(2022~2024)「少年大会申し合わせ事項」及び本大会の申し合わせ事項による。
(2)勝敗の判断基準は、団体戦においては、「一本」「技有」又は「僅差(指導の差2以上)」とする。
(3)代表戦の判定基準は団体戦と同様にするが、3分間の本戦で得点差がない場合は、延長戦(ゴールデンスコア)により勝敗を決する。延長戦による勝敗の決定方法について、技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点で決する。
(4)優劣の成り立ちは以下のとおりとする。
{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}
(5)試合時間は、3分間とし、延長戦は無制限とする。
(6)競技規則に、問題が起こったときは、専門委員会で協議する。
(7)チーム編成(オーダー)は体重順とし、一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。なお、補欠の選手を入れる場合も、体重順になるようにする。(体重が同じ時は、新たに入る者が先鋒に近い方とする)
①試合は、選手5名(女子3名)の対抗戦とする。オーダーの変更は認めない。
②一度退いた選手は、再出場を認めない。
③申し込みの選手が事故のため変更するときは、大会開始前において、チーム代表者の職印を押した届けをもってこれを認める。※補欠選手の補充を行う。
(8)柔道衣の色は白色とし帯は白帯と黒帯のみとする。柔道衣・帯については全日本柔道連盟が定める規定とする。
(9)柔道衣にゼッケンを着用して試合をする。(学校名・名字入り)
①布地は白色とし、サイズは横30~35cm、縦25~30cmとする。
②名字(姓)は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
③書体は太字ゴシック体とする。(明朝または楷書でもよい)
④文字色は、男子は黒色、女子は濃い赤色とする。
⑤襟から5cm~10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
(11)女子は、上衣の下の部分に白色又は白に近い色の半袖で無地のTシャツ又は半袖のレオタードを着用すること。(全日本柔道連盟が定める規定・平成25年4月1日より施行)

7 外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて

- (1) 令和5年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者。
- (2) コーチのベンチ入りは1校1名(男女出場であっても)とする。ベンチ入りは大会申込者本人に限る。
- (3) 大会本部発行のIDカードは、大会当日に受け取り、大会中は必ず携行すること。
- (4) 服装は、審判員に準じた服装とし、マナーを守り、良識ある態度で生徒の指導にあたる。
- (5) 監督会議への参加は認めない。監督会議での申し合わせ事項等は、連絡を密に取り内容の周知徹底を各学校の責任において図る。

8 申し合わせ事項

- (1) 計量時に安全マナーチェックを行う。
- (2) Jアラート等警報時の対応については、監督者会議で確認する。
- (3) AED 設置場所は事務室とする。

9 参加資格 筑前地区中学校総合（新人）体育大会参加資格「特別規定」による。

10 表彰 1～3位まで賞状を授与する。県大会については、男女とも4位までが出場資格を得る。

11 申し込み 規定の申し込み用紙に書き込み、チーム代表印を押し、各区専門部長でまとめ、令和5年10月16日（月）までに、下記までFAXにて申し込むこと。また同一文書を直ちに郵送すること。

(〒811-2313) 糟屋郡粕屋町江辻430 粕屋町立粕屋東中学校内 中野 大介 宛
TEL 092-939-0740 FAX 092-939-4064

12 専門委員 <糟屋> 中野 大介 (粕屋東中) <宗像> 木村 騰哉 (城山中)
<糸島> 馬場 海人 (前原中) <筑紫> 西田 泰章 (平野中)

13 組み合わせ

【団体戦】 男子予選リーグ（女子団体戦は、出場校数の変動があるため、専門部において協議の上決定する。）

Aリーグ	Bリーグ	Cリーグ	Dリーグ
第1試合場	第2試合場	第3試合場	第4試合場
糟屋1位	宗像1位	糸島1位	筑紫1位
筑紫2位	糸島2位	宗像2位	糟屋2位
宗像3位	筑紫3位	糟屋3位	糸島3位
糟屋6位	糟屋4位	筑紫4位	糟屋5位

